10年政治和解から10 047名闘争の新たな闘し

国鉄分割・民営化による2不当解雇から33年 16国鉄集会に大結集を

の組合旗開きで関委員長は運転 迫る闘争を継続してきたのが国 ら間もなく10年です。 1月11日に行われた動労千葉 運転士・車掌職名廃止に反撃を〟

報道され、国鉄闘争の終結が世 民・国民新党)と公明党の間で 的不当労働行為への謝罪も解雇 革の完遂に全力を挙げる」とい きな成果をもたらした。国鉄改 間に強く印象付けられました。 を表明、新聞やテレビで大きく 本部など4者4団体が受け入れ う談話を発表。政治和解は国家 (治決着の合意が成立し、 国労 前原国交相は「国鉄改革は大 当時、政府と与党(民主・社 せてきた全国に訴え、国鉄闘争 う重大かつ深刻な局面でした。 運動の息の根を止める大攻撃で 国鉄闘争のみならず日本の労働 ありませんでした。政治和解は ないまま闘いの旗を降ろすとい く呼びかけることでした。 あることを、国鉄闘争に心を寄 を闘う全国的規模の運動を新し た。次の闘いへの展望も総括も これを突破する道は一つしか ここに「国鉄闘争の火を消す

最大の労働運動破壊攻撃であ 府が "勝利宣言" を発するもの 撤回もなく幾ばくかの金銭で政 、これに抵抗して四半世紀に 国鉄分割・民営化は、戦後 ルに全国から2千人が集まり、 運動を旗揚げしたのです。 13日、東京・文京シビックホー な」の呼びかけのもと10年6月 私たちは国鉄闘争の新たな全国

を拒否した国労闘争団も合流 国鉄闘争全国運動には、和解 各界から多くの方が呼びか

国鉄分割・民営化に反対し 撤回闘争を支援する全国運動事務局 千葉市中央区要町2—8DC会館内 1043-222-7207 1047名解

nationwidemovement@yahoo.co.jp

国鉄分割・民営化反対・

047名解雇撤回

2010年4月の政治和解か

。 (新聞

玉

116号 2020年1月16日

け人に加わりま

を開催し、 2月に国鉄集会

鉄1047名解雇撤回闘争でし 差別裁判 (鉄道運輸機構訴訟) して行政訴訟も闘っています。 たな闘いを継続しています。 労働委員会を舞台をとして「解 こそが最も現実的に事態を打開 採用基準の策定は不当労働行為 年6月には最高裁判所をして不 を支援して署名運動などを展開 葉県労働委員会の審理拒否に対 雇撤回・JR復帰」へ向けた新 たのです。現在、千葉県―中央 する力となることを実際に示し な判決をかちとったのです。 であることを認めさせる画期的 してきました。そして2015 原則を貫いて闘い続けること 動労千葉のJR採用

事態は原点に

国鉄分割・民営化から33年と

なります。昨年末には中曽根 ています。その時、運転台に乗 るのは運転士の資格を持たない 転も可能」とか、「将来はドラ てのことです。会社は「自動運 イバレス運転にする」と宣伝し

ればいい。 バレス運転を実現してからにす 名を廃止するにしても、ドライ しかし、本当にそうなら、職 4月1日の時点で、運転士

ているのです。

だから職名廃止に対して、決

廃止されるのか」という形で、 JRの労働者全体に「鉄道会社 ありません。 と車掌の仕事が変わるわけでは なぜ今、職名を廃止するのか それは、「乗務員が職名まで

とです。

反撃にたちあがりたいというこ し、動労千葉として断固として

れるなど、

鉄道の歴史上はじめ

運転士・車掌の職名が廃止さ

の運転士・車掌の職名廃止に対 いことがあります。 4月1日

新年の決意としてお話しした

いっています。 「輸送サービススタッフ」だと めです。 る乗務員の抵抗力を打ち砕くた も強く、最も象徴的な位置にあ す。労働者側の抵抗する力が最 としてのこれまでの常識は通 用しない」と突きつけるためで 権利を根本から破壊しようとし くさせ、すべてのJR労働者の

関委員長が闘いの決意

固として反撃にたちあがりた 士・車掌の職名廃止に対して「断

い」と訴えました。あいさつの

要旨を紹介します。

進もうと訴えたい。 てきました。改めて、この道を ける。動労千葉はそれを実践し 底して闘い抜けば何かをつかむ いが必要です。団結を守って徹 ことができる。 闘えば道はひら して諦めず、絶対に許さない闘 月に全国集会、 した。以来、全 国運動は毎年6

不当解雇から33年 2月16日 (日)

203高地になぞらえて国鉄分 割・民営化を最大の決戦場とし 首相も死去しました。 て登場し、第二臨調を司令塔に の核心が国鉄労働運動の解体に て設定しました。中曽根の攻撃 「戦後政治の総決算」を掲げ 。中曽根

ました。確かに総評は解散に追 決できないどころか、いまや破 強権では危機と矛盾は何一つ解 な権力を集中しましたが、その を経て安倍一強と言われるよう した。橋本行革や小泉改革など あることは明確でした い込まれ、社会党も解体されま て国鉄闘争は営々と闘われてき この中曽根の思惑を打ち破っ

安倍政権は改憲と戦争に突進 JR東日本における「労組

令の目的、必要性は失われない」と外注化を容

られる」「エルダー本体雇用は例外的」「出向命

そして理由もなく「出向命令の必要性は認め

ついて、事実調べさえ行わずに結審したのだ。 東京高裁は会社主張の根本を覆す重大な事実に は地裁の審理が結審した後だ。にもかかわらず いる。しかも、この施策が提案・実施されたの ダー社員のJR本体配置でその建前さえ崩れて

諦めさせ、抵抗できな ではありませんか。

> 落とす」「社員養成、技術の継承も丸投げ」と R本体に一切残さず、 労働者ごと子会社に突き 平分業」と打ち出されている。「鉄道業務はJ

いうことだ。

の全国集会は、国鉄闘争の新た な全国運動の10年の闘いを総括 再生をめざす運動を全国で展開 闘争の両輪で労働運動の変革と し、新たな闘いの展望を切り開 く場です。大結集を訴えます。 しよう。2・16国鉄集会と6月 2020年、関生支援と国鉄 しているのだ。

国鉄分割・民営化による 2 16 玉

最高裁

上告棄却決定弾劾

!

外注化粉砕・出向無効裁判

葛西区民館ホール(江戸川区中葛西3丁目10番1号) 午後3時(開場2時3分

ています。 のの絶滅を狙うような攻撃に出 基本権の解体と労働組合そのも なき企業」攻撃、そして関西生 コン支部への大弾圧など、労働

視し、「外注化容認」「出向有効」を前提にした

そもそも高裁判決は、職場の実態を完全に無

結論ありきのものだ。「出向は原則3年」と言

ながら大部分の現場労働者は無制限に出向を

と強制出向を容認する反動判決を弾劾する。 判で最高裁は上告棄却の決定を行った。外注化

昨年12月17日、外注化粉砕·強制出向無効裁

とではないはずです。 生に向けたあらゆる努力を結集 ている面があります。社会の根 争の旗を高く掲げて 攻撃を打ち破って闘いを継続し 動を再生することが必要です。 崩壊をもたらすような矛盾と危 権が求められています。社会の てきました。あらためて国鉄闘 機、攻撃に立ち向か 本的な問題として労働運動の復 していくことは決して小さなこ もう一度、事態は原点に返っ 国鉄闘争は、ある し労働運動再 りとあらゆる かい、労働運

出向させるまともな理由もないのだ。

「高齢者の雇用の場の確保」についてもエル

はずの「教育」「技術継承」の相手さえいない。 プロパー社員が配置されず、出向の目的である 延長されている。検査派出にはいまだにCTS

う一度、支援と連帯を呼びかけ、 労働運動の情熱に火をつけよう なお展開されていることをあら ためて全国の人びとに伝え、も 帰をめぐって熾烈なバトルが今 を舞台にして解雇撤回とJR復 化をめぐる闘争が今なお確固と して継続し、それが労働委員会 日本における新自由主義攻撃 出発点である国鉄分割・民営

ライの車両サービス&メンテナンス構創」では、

外注化攻撃との闘いは再び決戦を迎える。「ミ

「現場に直結した業務」はグループ会社へ「水

というのだ。断じて許されない。

ならざる判決だ。それを最高裁は「容認する」 認した。ただ会社主張を書き写しただけの判決

展望は19年におよぶ外注化阻止闘争の地平の中 にある。会社は「転籍」という言葉を出すこと 請化」など"下へ下へ"突き落とす攻撃を準備 いる。グループ会社の労働者にも、転籍や「孫 (JRTM) が「戦略企業」と位置づけられて 検修部門についてはJR東日本テクノロジー 外注化との闘いはこれからが本番だ。闘いの

き、新たな展望を切り開く道だ。 もできなくなった。会社の攻撃に徹底して抵抗 して闘い抜くこと。それが敵の攻撃の矛盾を暴

(事務局)

解雇撤回・JR復帰へ 中労委宛て署名運動を全国で

確認しました。発言の一部を紹介します。(文責は事務局にあります/敬称略) 始まった全国運動の今後の運動の方向性を議論し、中労委に対する署名運動の展開などを 昨年12月に都内で国鉄闘争全国運動の呼びかけ人会議が開催されました。2010年に

葉山岳夫

働委員会がとんでもない決定を とって大きな意味を持つ。 為申立事件について、千葉県労 ことではなく今後の労働運動に 名闘争があった。これは過去の 頭で動労千葉が闘い、1047 と言ったが破綻した。その最先 出し、千葉地裁第3民事部で棄 て、お座敷に新憲法を安置する 1047名闘争の不当労働行

員が「最高裁の判決と違う決定 闘うことは大いに意味がある。 弾圧があった。諦めた方が負け 却決定が出された。中労委闘争 程でいくつかの許しがたい不当 になる。長期化は当然ですが、 に発展していきますが、 その過 18年9月に村上・公益審査委

は出せません」「ここで審問は

付け加えた。

どを通して積極的につながるこ

とを追求してほしい。

協力が大切。映画の上映運動な ンター以外の他の運動団体との

ない。例えばAI導入の過程で 守る闘争は一体とならざるを得

現在、東京高等裁判所に審理

しない」と審理を打ち切った。

これに忌避の申立てをした。

労働委員会規則でも単独の公

国労と総評、社会党をつぶし 中曽根が死にました。彼は で審理の打ち切りに対しては忌 ない。労働委員会は審問が当然 行について明らかにした規則は めにやった。労働委員会には続 て審問が開始される。そういっ 委員会がそれを受け入れて初め 避申立てしかない。千葉県労働 忌避申立ては、審問の打ち切り 大な意味を持っていた。 た意味で、忌避の申し立ては重 に異議を申し立て続行させるた

全に違反しているから忌避の申 けでなく労働組合法で規定され 護は、労働委員会規則にあるだ かし千葉地裁は19年10月に却下 裁に取り消しの訴えをした。し 立てをした。それに対して10月 ている。本来の立場からみて完 した。今後は東京高裁で争う。 に県労委が却下決定を出した。 いう問題ではない。団結権の擁 労働委員会は不当労働行為の その却下決定に対して千葉地 単に村上委員がけしからんと

申しての却下決定について裁判 定に対する取消しの訴えは、 委員会の審理打ち切りへの忌避 政訴訟に関する訴えの権利は認 いう判決です。 からの迅速な救済に反する」と に訴えることは、不当労働行為 めることができる。しかし労働

もないことです。 県労委に差し戻せということも 立てを提起した。その上で千葉 迅速に行うということはとんで 済を迅速にするという要請で す。労働者側の申立を迅速に却 働者の不当労働行為に対して救 不当労働行為救済の却下決定を 下するわけではまったくない。 中労委には7月に再審査の申

関西生コン支部の支援運動

地域運動と労働組合がタイアッ 総半島ではローカル線の問題で

全国運動や全国労組交流セ

労働と生活を守る道と社会を

判長が却下決定を下したが、そ の移行を弾劾する闘いだった。 を放棄した。県労委の権力側へ 労委は適切な審理を尽くすこと 分に聞くことが当然なわけで、 打ち切るのはとんでもない。県 なす。言い分も聞かずに審理を 憲法31条の適正手続きの根本を 救済を申し立てた者の訴えを十 千葉地裁の民事3部の内野裁 訟手続き上もチグハグになる。 中労委の審理を進めることは訴 のものが不当だと確定すれば、 のが論理上難しい。却下決定そ を請求中で、その審理が決着つ 上で中労委の審理をされたいと 千葉県労委として再度調べるこ かなければ中労委の審理そのも まず東京高裁での決着を待った いう申入れた。現在、中労委は 東京高裁の判決を差し置いて

経験、運動の事例をどう組織し

たのかを考えていく。

し、外部に訴えていく。広島の

についてどう考えるのかを討論

100人声明運動など、現実の

題がたくさん出てきます。これ

情勢や運動の展開が早く、問

生支部をめぐり法律的にも新し

1047名解雇撤回闘争や関

い局面が出てきている。社会的

にはほとんど知られていない。

公益委員の判断でできることで

の論理は破綻しています。

「忌避申立てに対する却下決

推移を見ている状況です。

対して労働運動が具体的にどう 社会で起きている様々な問題に

いう関係にあるのか。

例えば房

ま壊そうとしている。

収めてくれた。そのかたちをい

で審理を打ち切るのは、単独の

はなく、完全に違法です

かし、そんな規則にもないこと

権の問題」と言ったのです。

長の審理指揮権を委譲された公 拠があるのか」と聞いたら、「会 許されていない。「どういう根 益委員による審理の打ち切りは

益委員がやったこと。審理指揮

のものについてきちんとした審 理をやらせることが決定的に重 が、その審理そのものについて は最高裁に行くかもしれません いては始めから不当労働行為そ 頑張る。その上で、中労委につ 問題は、高裁段階で、あるい | る。学説でも、継続する不当労

ければいけない。と言っている。 労働委員会の迅速な審理は、労 ようするに、審理は迅速でな 労働行為が継続していることを 労働行為は連続している。不当 続した行為と認めることができ とが必要な場合には、これを継 全体として判定して救済するこ いだと言っている。しかし不当 伊藤晃

けない。 は多数存在している。中労委段 働行為で救済できるという論理 階で、この壁を破らなければい もう一つ、千葉県労委は設立

だ、つまり1988年でおしま 行為があった日から1年以内 労働行為の申し立ては不当労働 千葉県労委の決定では、不当 れている。 認めることはできないと言って 委員会の行為を云々している。 でJR側が言ったことを取り入 言っているのか。審理もしない いる。何を根拠にそんなことを いたことについて、審理の中で 設立委員会が不当労働行為を働

ついては承継会社の行為とみな 会が雇用についてなした行為に 法律でも23条5項で "設立委員 国鉄改革法という憲法違反の

| す、と明記されている。 不採用基準は、1987年2月 長が葛西や井手と組んで作った の設立委員会の会議で決議され 設立委員会の斎藤英四郎委員

ク革命は労働側に大きく作用し

ない

為でなくてなんなんだ。

秩序を破壊したような者が採用 分が作った基準であるかのよう 決議に基づいて選別したものが て、その決議に基づいて採用決 議になった。これが不当労働行 て設立委員会全体が賛同して決 不採用基準で選別する」と言っ に言って「新しい会社に今まで 正式に決定された。 定がなされた。最終的にはこの されるのは好ましくない。この 斎藤英四郎は設立委員会で自

> 長と設立委員会だったことが明 を策定したのが斎藤英四郎委員 になっている。 訴訟で15年6月に最高裁が認 つまり動労千葉の鉄道運輸機 に不採用基準の不当労働行為

委員会は使用者性を否定される できないと言った。 ので不当労働行為の申し立ては こんなとんでもない決定をむ いと勝手に言いなして、設立 しかし千葉県労委は、事実が

にいかない。中労委の段階で丁 くのは時間はかかると思うがそ れ て高裁闘争も重要だと考えてい

組合が動かなければならない。 期。60年の妥協の中で労働組合 が衰退してきた。もう一度労働 歴史的に見て戦後体制の転換 が

花輪不二男

起きてくる小さな問題と一つひ うのではなく労働委員会が矛を は必ず社会的有用性がある。 労働の概念が変わる攻撃。「労 労働委員会も労働者が自分で闘 海外派兵と徴兵制はやらない。 は60年代にある妥協形態に到達 価値の生産が一体です。労働に 働」は交換価値の生産と、有用 が反AI闘争だと思います。 とつ闘って批判を加える。それ した。9条の問題では核武装と JRで職名をなくす問題は、 憲法9条や労働委員会の問題 やった。戦後の総括がされてい を問い直すことが必要。一つの されていくことに危惧を感じま なくなっている。労働組合とし 労使対立をなくす形でやろうと 民の税金を使って即位の儀式を 問題はやはり天皇制。莫大な国 て考えれば、労働の価値が否定 ていて今までの常識が常識では 破っていかなければならない。 している。価値感の否定が起き 日本の戦後はなんだったのか 鉄道の歴史を転換する攻撃を 現場で闘って支配者をぶち

ければならない。 て警鐘を鳴らして反撃を加えな 出てきている。労働組合とし つことを問い直していく必要

ことを戦略的に進んでいく以外 う。 要がある。理屈ではそうでも、 持 実 に対して運動を構築していく必 既成事実を作られていくこと 除には連合のような方針を っている限りは妥協してしま 国鉄闘争全国運動でできる

金元重

ない。教育も棚上げされたまま 経済主義で移行してきた。こう 一とをやれ」と言っても、中小企 為の救済について「やるべきこ に逆らうなということが数十 労働委員会だから不当労働行 課題の難しさを感じたのは、 、日本社会で染み込んできた。 変的

不当労働行為に対する

闘 裁判所も労働委員会もこれ

も、国家的不当労働行為につい 業などの事件は救済するけれど ては手をつけない。

軸は中労委闘争ですが、あわせ ざむざと容認するわけには絶対 をやらなければならない。主 に主張してひっくり返して行 反撃しながら闘っているロウソ ン政権に民主労総は一つひとつ 敬意を感じます。この困難さと がない。弁護団の闘いに改めて 認定させる判決までは行った けない。認識を共有化し、討論 どう私たちは闘うのか。 いのか。知恵を絞らなければい た闘いですから困難でないはず が、これを解雇撤回まで持って 化させるためにはどうすればよ いくのは、国家権力を相手にし していかなければならない。 韓国では少し様子が違う。ム こういう中で労働運動を活性 最高裁判所で不当労働行為を

うな形でやっている。 使し、オンラインで相談するよ する権利があると訴えている。 れている労働者にも労働組合を 人にマッチするようにITを駆 トをつくり、労働三権から外さ 「勧誘する」というウェブサイ 彼らはやり方が現在的で若い ハンサンギュン前委員長は、

ろうと訴えている。 用が外されていて無権利状態で 満の零細企業は労働基準法の適 社会と交渉する新しい試みをや るのではなくて制度を根本的に 交渉すると言っている。 5人未 変える形で闘う。当事者たちが 闘うのかといえば必ずしもそう す。そういう社長を相手にして ではなく、弱い者同士でぶつか そこでは当事者が社会と直接

| めてもう10年が経った。 原点は 一変わっていない ないと国鉄闘争全国運動をはじ 国鉄闘争の火を消してはなら